

# バローHD社長に小池氏

## 来月就任 生え抜きで初



小池孝幸氏

バローホールディングス(HD、本部・多治見市)は12日、小池孝幸取締役社長代行(50)が、取締役社長に就任すると発表した。6

月29日付。社長代行として約9カ月間にわたり経営のかじ取りを担った手腕が評価されたとみられる。生え抜きが社長に就くのは初めて。

【関連記事4面に】

小池氏は愛知県春日井市出身。名古屋大文学部を卒業後、1995年にバロー(現バローHD)入社。物

流部長などを経て、2019年に取締役就任。前社長の辞任に伴い昨年8月に社長代行に就いた。ほかにHDの流通技術本部長と、グループ会社中部興産の社長を兼務している。

小池氏は11日の決算会見で「皆さんが不安に思うことがないように頑張りたい」と表明。代表権を持たないことには「これだけ大きな会社のかじ取りをするとなると、その人のスキル、能力に合わせて役職がついてこればいいと思っている」と述べた。

バローHDの社長人事を巡っては昨年6月、会長兼社長の田代正美氏(75)が会長兼CEOとなり、28年ぶりに社長を交代した。その後、前社長が健康上の理由で8月に辞任し、以降は暫定措置として小池氏が社長代行に就いて経営を担ってきた。